

(別紙様式例2)

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			十分なスペースを提供できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			適切な人員配置を行っている。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	5	1	1	階段や段差をなくすことは難しいが、必要に応じ工夫する。部屋の構造化は目的に合わせ家具などで仕切り、わかりやすく工夫している。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	7			毎日、掃除をしている。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	7			集団で過ごす場所と個別に過ごすことができる場所を作っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2	3	パート職員との連携ができていない。今後、改善していく。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2		5	4月に立ち上げた事業所であるため、これから評価表を活用し改善につなげていきたい。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			7	今回が初めての公開となる。今後、毎年継続して公開していく。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2		今回が初めての公開となる。今後、毎年継続して公開していく。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			毎月、研修を行っている。
適切な支援の提供	1	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	7			ホームページに公開している。
	2	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			適切に行っている。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	7			適切に行っている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	7			適切に行っている。

	5	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	6	1		今後、パート職員にもツールを使ってもらうよう徹底する。
適切な支援の提供（続き）	6	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	7			
	7	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			児童が楽しめる活動を取り入れることができるよう考えている。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			スタッフが交代で相談しながらプログラムを組んでいる。
	9	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			児童一人一人に合わせた計画を作成している。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			長期休暇などは、時間もしっかり確保できるので、普段の日にはできない活動を目指して取り組んでいる。
	11	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎朝、朝礼をし、情報共有している。
	12	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		3	4	パート職員との振り返りが時間的にできない。翌日以降行うようにしている。
	13	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3		パート職員は記録は書いていない。正規職員が書いている。
	14	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			適切に行っている。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3		相談支援員にも可能な限り参加をお願いし開催している。
	2	<b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか		7		現在受け入れていない。
	3	<b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b> 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		7		現在受け入れていない。
	4	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7			下校時刻は学校側からの情報は少ないため、保護者からの情報に頼る部分が多い。ラインなどで確認させてもらっている。
	5	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	7			ケース会を開くなどし、情報共有している。

	6	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか		3	4	今後、そのような状況になった時には、こちらでの支援内容等について情報提供する。	
関係機関や保護者との連携（続き）	7	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			毎月、研修を行っている。	
	8	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7			児童館や公園遊びなどを通して、地域の子供たちと一緒に遊ぶ機会がある。	
	9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			連絡帳でのやりとりや、モニタリング、送迎時に情報共有している。	
	10	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		6	1	今後、必要に応じペアレント・トレーニング等を行っていきたい。	
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時に説明を行っている。	
	2	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか	7			モニタリングや日々の連絡帳を通して情報共有している。	
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	7			モニタリング時に説明している。	
	4	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		1	連絡帳でのやりとりや、モニタリング、送迎時に情報共有し助言等を行っている。	
	5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			1	6	現在、そのような活動支援は行っていない。
	6	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				保護者から何かあった時には、可能な限り迅速に対応している。
	7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7				SNSで情報を発信している。
	8	個人情報に十分注意しているか	7				鍵付きの棚に書類を保管している。
	9	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				言葉だけのやりとりではなくラインなどで情報を伝えるようにしている。
	10	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				7	現在、そのような活動はおこなっていない。

非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		モニタリング時に、順次説明を行っている。	
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		年間計画を立て行っている。	
	3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7		状況確認し必要に応じ勉強会を開催している。	
非常時等の対応（続き）	4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		現在、医師の指示書を保護者からはもらっていないが、アレルギーの確認は契約時等に行っている。	
	5	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	7		年間計画を立て行っている。	
	6	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図れるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか			7	モニタリング時に、順次説明を行っている。
	7	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			共有している。
	8	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			年間計画を立て行っている。
	9	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			そのような場合には、研修にのっとり適切な対応を行う。現在、身体拘束を行っている児童はいない。